

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

(氏名) 佐藤 廣治
 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,224	5.4	△157	—	△207	—	△216	—
23年3月期第2四半期	1,160	△1.7	△221	—	△282	—	△809	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0.21	—
23年3月期第2四半期	△0.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	3,162	2,206	69.7	2.19
23年3月期	3,569	2,328	65.2	2.31

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,206百万円 23年3月期 2,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	7.5	△300	—	△330	—	△350	—	△0.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	1,020,698,682 株	23年3月期	1,020,698,682 株
----------	-----------------	--------	-----------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	14,735,858 株	23年3月期	14,735,846 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	1,005,962,834 株	23年3月期2Q	1,005,962,890 株
----------	-----------------	----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降、個人消費も徐々に回復の兆しを見せておりますが、他方、円高が継続していることもあり景気の回復はなお足踏み状態にあります。

このような環境の下、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、ニッケル事業では、前年同期に比べ販売価額が下落したことにより、売上高は5億15百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

不動産事業では、前期より営業をかけてきた販売用不動産の引き渡しが完了したことにより、売上高は1億89百万円（前年同期比2772.0%増）となりました。

教育事業では、新たに奈良地区に4校舎を開校し新規生徒の募集も順調に推移致しましたが、初年度は無料生が多く、また既存校の退会防止に努めましたが、売上高は5億19百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高12億24百万円（前年同期売上高11億60百万円）、営業損失1億57百万円（前年同期営業損失2億21百万円）、経常損失2億7百万円（前年同期経常損失2億82百万円）、四半期純損失2億16百万円（前年同期四半期純損失8億9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ4億32百万円減少し、21億47百万円となりました。これは主に現金及び預金並びに販売用不動産の減少によるものであります。

固定資産は前事業年度に比べ25百万円増加し、10億15百万円となりました。これは主に投資有価証券の当第2四半期末の時価が帳簿価額を上回ったことにより、帳簿価額を時価相当額まで増額したためであります。

負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ2億26百万円減少し、2億65百万円となりました。これは主に未払消費税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ59百万円減少し、6億89百万円となりました。これは主に長期借入金を1年以内返済予定の長期借入金に振り替えたことによるものであります。

純資産につきましては前事業年度末に比べ1億21百万円減少し、22億6百万円となりました。

これは四半期純損失並びにその他有価証券評価差額金を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前事業年度末に比べ1億55百万円減少し4億10百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、1億43百万円（前年同期5億14百万円の減少）となりました。

その主な内訳は、税金等調整前四半期純損失（累計期間）2億11百万円並びに未払消費税等の

減少1億25百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、38百万円（前年同期3百万円の増加）となりました。

その主な内訳は、敷金及び保証金の回収等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、50百万円（前年同期50百万円の減少）となりました。

その主な内訳は、短期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年3月期 第2四半期の業績状況を踏まえ、平成24年3月期通期業績予想について変更を行なっております。詳細につきましては、本日、平成23年11月11日公表の「第2四半期累計期間 業績予想と実績との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	580,979	425,651
受取手形	87,121	82,864
売掛金	204,967	165,447
営業未収入金	32,610	18,663
有価証券	456,545	381,169
販売用不動産	1,011,247	878,368
商品	39,807	32,032
製品	55,921	80,668
仕掛品	2,768	3,141
原材料	21,887	4,435
前払費用	31,835	22,333
未収入金	53,291	51,108
預け金	2,360	2,305
その他	5,480	5,168
貸倒引当金	△6,514	△5,956
流動資産合計	2,580,311	2,147,401
固定資産		
有形固定資産		
建物	699,922	698,382
減価償却累計額	△355,371	△349,472
建物(純額)	344,550	348,910
構築物	29,778	29,778
減価償却累計額	△26,856	△27,052
構築物(純額)	2,922	2,725
機械及び装置	188,502	188,502
減価償却累計額	△186,107	△187,070
機械及び装置(純額)	2,395	1,431
車両運搬具	16,490	16,490
減価償却累計額	△10,825	△12,017
車両運搬具(純額)	5,664	4,472
工具、器具及び備品	183,557	179,865
減価償却累計額	△170,275	△168,349
工具、器具及び備品(純額)	13,281	11,516
リース資産	5,685	5,685
減価償却累計額	△1,421	△1,989
リース資産(純額)	4,264	3,695
建設仮勘定	5,280	—
有形固定資産合計	378,359	372,752

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
無形固定資産		
借地権	14,678	14,678
ソフトウェア	1,773	1,371
電話加入権	12,852	12,852
無形固定資産合計	29,304	28,902
投資その他の資産		
投資有価証券	327,753	422,499
関係会社株式	20,000	20,000
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	197,300	133,598
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	22,314	22,314
長期前払費用	5,236	4,919
長期未収入金	20,136	20,050
破産更生債権等	32,319	32,319
その他	10,936	11,650
貸倒引当金	△57,860	△57,802
投資その他の資産合計	581,937	613,350
固定資産合計	989,600	1,015,005
資産合計	3,569,911	3,162,407
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,184	22,945
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	1,193	596
未払金	51,512	43,259
未払費用	36,120	32,374
未払法人税等	28,810	22,560
未払消費税等	200,000	74,179
前受金	25,186	1,353
前受収益	4,085	4,085
預り金	10,414	13,560
賞与引当金	2,209	1,062
事業構造改善引当金	19,059	—
流動負債合計	492,776	265,977
固定負債		
長期借入金	646,000	596,000
長期前受収益	2,070	941
リース債務	3,244	3,244
繰延税金負債	7	—

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
退職給付引当金	7,608	8,457
役員退職慰労引当金	43,910	41,419
受入敷金保証金	17,737	11,251
資産除去債務	27,953	28,184
固定負債合計	748,530	689,497
負債合計	1,241,307	955,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,560,321	1,560,321
資本剰余金合計	1,560,321	1,560,321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,845,387	△4,061,813
利益剰余金合計	△3,845,387	△4,061,813
自己株式	△331,746	△331,746
株主資本合計	2,383,187	2,166,761
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△54,582	40,170
評価・換算差額等合計	△54,582	40,170
純資産合計	2,328,604	2,206,931
負債純資産合計	3,569,911	3,162,407

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,160,619	1,224,201
売上原価	1,099,877	1,122,146
売上総利益	60,742	102,055
販売費及び一般管理費	282,148	259,305
営業損失(△)	△221,405	△157,250
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,555	6,602
受取賃貸料	5,927	5,918
貸倒引当金戻入額	—	755
賞与引当金戻入額	—	1,147
役員退職慰労引当金戻入額	—	2,811
その他	10,779	8,529
営業外収益合計	21,263	25,763
営業外費用		
有価証券評価損	80,954	75,375
売上割引	615	392
その他	705	694
営業外費用合計	82,275	76,463
経常損失(△)	△282,418	△207,949
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	440	—
その他	210	—
特別利益合計	650	—
特別損失		
過年度損益修正損	1,117	—
投資有価証券評価損	380,713	—
事業撤退損	505	3,051
貸倒損失	3,136	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,026	—
貸倒引当金繰入額	29,441	—
事業構造改善引当金繰入額	22,288	—
訴訟損失引当金繰入額	75,291	—
その他	—	—
特別損失合計	521,520	3,051
税引前四半期純損失(△)	△803,288	△211,001
法人税、住民税及び事業税	5,798	5,425
法人税等合計	5,798	5,425
四半期純損失(△)	△809,086	△216,426

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△803,288	△211,001
減価償却費	14,946	17,573
原状回復費	—	13,700
貸倒損失	3,011	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,026	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	380,713	—
受取利息及び受取配当金	△4,555	△6,602
賞与引当金の増減額 (△は減少)	560	△1,147
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,070	849
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△440	△2,491
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	29,406	—
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	75,291	—
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	22,288	△19,059
売上債権の増減額 (△は増加)	△414	57,723
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△22,051	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△35,326	△42,406
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△240,360	133,314
売買目的有価証券の純増 (△) 減	80,954	75,375
前払費用の増減額 (△は増加)	3,298	9,501
未収入金の増減額 (△は増加)	△22,362	2,183
前渡金の増減額 (△は増加)	14,403	—
未払金の増減額 (△は減少)	△11,090	△8,203
未払費用の増減額 (△は減少)	—	△3,746
預り金の増減額 (△は減少)	1,396	3,146
前受金の増減額 (△は減少)	△15,727	△23,833
預り敷金及び保証金の受入による収入	17,737	—
預り敷金及び保証金の返還による支出	—	△5,384
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,381	△125,820
その他	542	△1,557
小計	△507,492	△137,884
利息及び配当金の受取額	4,229	6,132
法人税等の支払額	△11,596	△11,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	△514,859	△143,490

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	360	—
有形固定資産の取得による支出	—	△10,331
長期貸付金の回収による収入	800	800
敷金及び保証金の回収による収入	3,040	50,036
その他	△954	△1,695
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,245	38,808
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△596	△596
その他	△105	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,701	△50,646
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△562,315	△155,328
現金及び現金同等物の期首残高	1,417,853	565,979
現金及び現金同等物の四半期末残高	855,538	410,651

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。